



しろやま



「城山花いっぱい運動」

コスモス種まき

地域ビジョン推進 地域コミュニティ部会



7月22日(土)にプランターにコスモスの種まきを行い、大勢の方にボランティアに参加いただきました。10月14・15日開催のジャパンカップサイクルードレースの沿道を満開のコスモスで彩ります。

目次

コミュニティ協議会 会長あいさつ	P.2~3
令和5年度 城山地区コミュニティ協議会役員・事務局員名簿	P.4
城山地区コミュニティ協議会 構成団体名簿	P.5
合同総会・顔合わせ会	P.6
よみがえれ大谷	P.6
まちづくり懇談会	P.7
防災講座	P.7
城山再発見	P.7
孝子桜まつり	P.8




城山地区の皆様へ

城山地区コミュニティ協議会
会長 菊地 重栄

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行され、社会全体に活動の機運が見え始めて数か月が過ぎました。このままコロナに影響されない社会になってくれたらと切に思います。

さて、昨年度を振り返ってみると、やはりコロナ感染防止対策に苦心しながらの事業実施でした。体育祭は競技するに当たって密集が避けられないことや、他地区での開催中止が多数を占めている状況などを考慮して残念ながら中止といたしました。文化祭・農業祭については前年度に縮小開催の実績がありましたので、十分なコロナ感染予防対策を実施の上、コロナ前に実施していた内容に戻すことをコンセプトに実行委員会を組織し開催しました。結果は、飲食関係が一店舗の参加、カラオケ会等一部団体の不参加などもありましたが、概ねコロナ前の形で実施できました。来場者数は残念ながら全盛期の半数に満たなかったと思いますが、一つの交流の場を設けることが出来ました。実施について一番悩んだのが新年会です。コロナ感染防止を主眼とすれば中止が妥当であり、当然、実施は時期尚早の声も出ていました。しかしながら、こうしたことは、「誰かが、どこかで、意を決しなければ先へ進めないもの」との思いを強くし、実施に踏み切りました。「ファーストペンギン」という言葉がありますがそんな心持ちでした。実施に対し懐疑的な意見やお叱りの言葉をいただくことも覚悟しておりましたが、出席者からは「こうした交流の場を設けてくれて有難い」との声の方が多かったと思います。みんな人との交流に飢えていたとも言えます。コミュニティ協議会の新年会は、単なる宴会＝酒飲みではなく、人と人を結びつける大事な交流の場なのだという思いを強くしたところです。そして今年度ですが、計画した事業はコロナ前に戻ってすべて実施することといたします。



早いもので5か月余りが経過し幾つかの事業がすでに終了しております。今は秋に控える体育祭、文化祭・農業祭と大きなイベントが予定されています。これらを遂行するには、多くの人手を借りなければなりません。実行委員会を立ち上げ、オール城山で対処していきます。特に、体育祭は令和元年度から実施しておらず4年の空白期間があります。これは一から立ち上げるに等しく大きな労力を必要とします。実行委員会の委員や自治会長の皆様を始め、各目的団体の皆様には絶大なるご支援ご協力をお願いいたします。体育祭は参加自治会が減少傾向にあるなど課題のあるイベントとなっていますが、今年度は5年ぶりの開催であり、開催することを最優先に進めて参りますので、一つでも多くの自治会が参加されることを期待します。

コミュニティ協議会の役割の一つとして、「人と人をつなぎ地域の活性化を図ること」があると思います。このことを具体的に形としたものが、体育祭や文化祭を始めとする各種イベントの開催、そして顔合わせ会など宴席を設けることです。これらは地域の人たちが交流しあう場の提供であり、地域や関係団体の団結力を育む機会の提供でもあります。そしてこれらのことが、人の顔が見える地域づくりに役立っているのではないかと思います。地域において顔見知りが増えればあいさつが生まれ、人と人がつながり活性化していきます。そしてそのことは、コミュニティ協議会が目指す、老若男女がいきいきと活動し暮らせる、安全で安心なまちづくりにつながっていくものと信じます。以上は、コミュニティ協議会に期待される役割についての私見であり、事業への取組姿勢としてご理解いただければ幸いです。

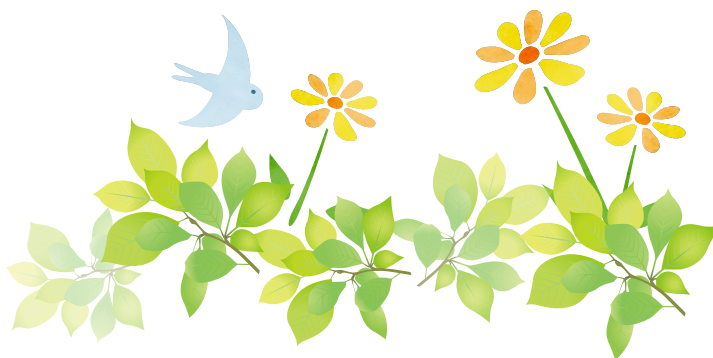
今年度の事業に多くの皆様にご参加下さることをお願いいたしまして本文を結びます。

令和5年度 城山地区コミュニティ協議会役員

No.	役職名	氏名	団体名等
1	顧問	渡辺 道仁	宇都宮市議会議員
2	顧問	山崎 昌子	宇都宮市議会議員
3	顧問	柴田 賢司	宇都宮市議会議員
4	顧問	成島 隆裕	宇都宮市議会議員
5	顧問	池田 文男	前コミュニティ協議会 会長
6	会長	菊地 重栄	学識経験者
7	副会長	福田 公生	連合自治会 会長
8	副会長	長岡 伸	ホッとするまち協議体 会長
9	副会長	竹澤 利一	地域内交通運営協議会 会長
10	事務局長	大野三智夫	学識経験者
11	理事	大類 幸治	連合自治会 副会長 (瓦作自治会)
12	理事	矢野 利夫	連合自治会 副会長 (長坂自治会)
13	理事	長岡 孝之	連合自治会 副会長 (古賀志自治会)
14	理事	古川 和男	連合自治会 副会長 (城西ニュータウン自治会)
15	理事	大森 則男	防災会 会長
16	理事	阿部 操	社会福祉協議会 会長
17	部会長	大森 則男	地域ビジョン推進 安全・安心・教育部会 部会長
18	部会長	長岡 伸	地域ビジョン推進 健康・福祉部会 部会長
19	部会長	原 幸	地域ビジョン推進 地域コミュニティ部会 部会長
20	部会長	駒場 久	地域ビジョン推進 観光・地域産業部会 部会長
21	会計	手塚 良次	防犯協会城山支部 支部長 民生委員・児童委員協議会 会長
22	会計	若井 俊夫	青少年育成会 会長
23	監事	石田 和男	老人クラブ連合会 会長
24	監事	枝 俊男	健康づくり推進員会 会長

事務局員

No.	役職名	氏名
1	事務局次長	廣田 和子
2	事務局次長	若井 俊男
3	地域事務員	高橋 憲子



城山地区コミュニティ協議会 構成団体

地縁団体

城山地区連合自治会 会長 福田 公生

No.	自治会名	会長名
1	荒 針	手塚 良次
2	立 岩	戸室 義久
3	瓦 作	大類 幸治
4	大 谷	福田 公生
5	戸 室	石下 光良
6	坂 本	落合 明美
7	野 尻	山口 博
8	長 坂	矢野 利夫
9	羽 下	天谷 公夫
10	金 沢	寺内 誠
11	西駒生	阿部 操
12	東駒生	井上五七子
13	上駒生	飯村 利明

No.	自治会名	会長名
14	田 下	森島 彰
15	田 野	枝 正一
16	天王原	阿部 清香
17	上福岡	伊澤美智男
18	中福岡	鈴木 修一
19	下福岡	川出 大樹
20	古賀志	長岡 孝之
21	上飯田	御子貝 誠
22	下飯田	安納 正義
23	西の宮	山口 徹
24	南駒生	荒川 博行
25	城西ニュータウン	古川 和男

目的団体

No.	団体名	代表者
1	城山地区青少年育成会	若井 俊夫
2	城山地区体育協会	大垣 利夫
3	宇都宮中央地区防犯協会城山支部	手塚 良次
4	城山地区交通安全推進協議会	鈴木 修一
5	城山地区社会福祉協議会	阿部 操
6	城山地区子ども会連合会（休会）	
7	城山地区老人クラブ連合会	石田 和男
8	城山地区食生活改善推進員協議会	安納ミツ子
9	城山地区健康づくり推進員会	枝 俊男
10	城山地区民生委員・児童委員協議会	手塚 良次
11	城山地区活力あるむらづくり推進協議会	小野口勝仁
12	城山婦人防火クラブ	小林 恵子

No.	団体名	代表者
13	宇都宮市消防団城山分団	杉山 博隆
14	宇都宮中央交通安全協会城山支部	池田 福三
15	城山地区PTA連絡協議会	江上 直子
16	JAうつのみや城山支所	渡辺 知紀
17	JAうつのみやみどり会城山支部	丸山 明子
18	夢あかり実行委員会	佐々 嘉孝
19	城山地域包括支援センター	竹本 勝行
20	城山地区地域スポーツクラブ「ジョイスポしろやま」	大柿 清
21	城山地区地域内交通運営協議会	竹澤 利一
22	城山地区ホッとするまち協議体	長岡 伸
23	城山地区防災会	大森 則男

公的機関

No.	公的機関	代表者
1	城山地区市民センター	伊藤 修
2	城山中央小学校	宇賀神俊彦
3	城山東小学校	黒尾 裕子
4	城西小学校	松浦 好尚
5	明保小学校	宮井 由美
6	城山中学校	新村 雅司
7	県立盲学校	野原 辰男



令和5年度城山地区合同総会 各種団体役員顔合わせ会

5月20日（土）、令和5年度城山地区合同総会が城山地区市民センターで開催されました。各団体とも議案が承認され、事業がスタートしました。

また、5月27日（土）には、各種団体役員顔合わせ会がコンセーレで開催され、来賓には佐藤市長をはじめ、城山地区の県議・市議の皆様のご臨席をいただきました。総勢96名の参加を得て、和やかな懇親会となり、親睦を深めることができました。



コミュニティ協議会
事務局長 **大野 三智夫**

▲コミュニティ協議会事務局で長年ご尽力
いただいた小原氏のご退任されました

よみがえれ大谷

7月30日（日）早朝7時より「よみがえれ大谷エコプロジェクト実行委員会」の主催で多気山登山道及び参道周辺の美化活動が行われました。25団体120名と、多くのボランティアの参加をいただき、アジサイの剪定や追肥作業がすすめられました。城山地区の自然や文化遺産を守りつつ、訪れる多くの人々の心を和ませてくれることでしょう。

コミュニティ協議会
事務局長 **大野 三智夫**



令和5年度 城山地区 まちづくり懇談会

宇都宮市・城山地区コミュニティ協議会

城山地区のまちづくりについて市長と私たち地域住民が直接話し合う「城山地区まちづくり懇談会」が令和5年8月8日（火）午後6時30分から城山地区市民センターで開催されました。

懇談会は80名の参加者が見守る中、地域代表者意見で3質疑、自由討議で3質疑が出され、これらについて市長よりの確な回答をいただき、参加者全員が城山地区の課題を共有できたと思われました。最後に市長より、地域の特色を活かした事業の推進を図って行政をうまく使って欲しいとお言葉をいただき、1時間30分の懇談会を終了しました。



コミュニティ協議会
事務局長 大野 三智夫

城山地区防災講座

城山地区防災会、城山生涯学習センター共催により、城山地区防災講座を7月9日（日）に開催し、防災会役員・協力員、自治会長など40名が参加しました。「宇都宮市の防災」と題した市危機管理課の講話を受講し、災害発生時に地域内の連携が図れるように、城山地区の中央、東、明保、西の4つのエリアのグループに分かれて、地域にある大雨などで災害発生の危険がある個所等について意見交換を行いました。

また、簡易パーテーションの設置やガスボンベ式発電機の稼働など、避難所開設の訓練も行いました。



城山再発見

7月27日（木）に城山中学校地域協議会と城山生涯学習センターの共催である「城山再発見～OHYA UNDERGROUND～」に参加しました。

地底湖フルージングでは、採掘場の地下にある雨水でできた地底湖をボートに乗り、散策しました。昔の人たちが築いてきた歴史の重さと寒さに圧倒されました。また、その寒さを利用し、ビールを熟成しているとのことで、いつか飲んでみたいなと思いました。

映画「石山の歌」は、城山中央小学校の先生の熱い思いと、採掘場で働く人々の思いのすれ違いや和解が描かれた作品で、当時の大谷の町が鮮明に映し出されていて、非常に興味深いものでした。

とても満足できる内容で、自分が勤務する地域についてもっと深く知りたいなと思いました。

城山中学校 教諭 増田 拓巳



孝子桜まつり

今年は4年ぶりに、4月1日（土）、1日だけの開催でした。コロナ禍も完全に終息したわけではなかったため、規模を縮小し、ポスターもチラシも用意しませんでした。

ところが3日前、ライトアップされた満開の孝子桜の前で、城山西小過去4年間の約50名の卒業生による箏の演奏と歌手との共演が、テレビで全国放送されました。その様子は二度と見ることのできないだろうと思う感動的な場面で、子どもたちも一生忘れられないような思い出となったことでしょう。そして孝子桜まつり当日も、想像以上のたくさんの来場者を迎えることができました。4年ぶりの開催に正直心配もありましたが、来年に向かって希望が持てそうです。

また、数か月前には、古賀志山もテレビで紹介されました。古賀志では、孝子桜と古賀志山は地域の財産であり、シンボルとして、子どもたちといっしょに大切にしています。これからも、ともに頑張っていきたいと思います。

孝子桜まつり実行委員会 北條 将彦



これからの城山地区の行事

10/8⑩	体育祭(城山中学校)
10/14① 15②	ジャパンカップ サイクルロードレース (森林公園周辺)
11/4① 5②	文化祭・農業祭 (城山地区市民センター)
11/18①	城山あったか活動(各自治会)
11/18①	大谷コネクトオープニングセレモニー

11/19⑩	大谷コネクトオープニングイベント フェスタin大谷 蚤の市&ミュージック ライブ (大谷コネクト・大谷公園等)
11/26⑩	しろやま音楽祭(大谷コネクト)
令和6年 1/7⑩	二十歳を祝う成人のつどい (コンセーレ)
1/19⑤	新年会(コンセーレ)

編集後記

「情報ステーションしろやま」では、城山地区で行われる各種イベントの情報や、情報を記録した写真などを募集しております。

城山地区内の皆様からの情報提供をもとに「ホッとするまちしろやま」の実現に一歩でも近づくことができますようご支援・ご協力をお願いします。

編集・発行

城山地区コミュニティ協議会

〒321-0345 宇都宮市大谷町1059番地5
宇都宮市城山地区市民センター内
TEL 028-652-4794
FAX 028-652-5570